

浸水ハザードマップ

この図は、東京都が令和元年6月27日に公表した城南地区を流れる渋谷川・古川、目黒川、立会川、内川及び呑川の流域や、雨水が直接海域や国管理河川へ排水される区域等を対象にして、水防法の規定により定められた想定し得る最大規模の大雨が降った場合に、浸水が予想される区域と想定される最大の水深及び土砂災害防止法に基づき、品川区に指定した土砂災害（特別）警戒区域を示したものです。

想定降雨量は城南地区河川流域の1時間最大雨量153mm、24時間総雨量690mmです。

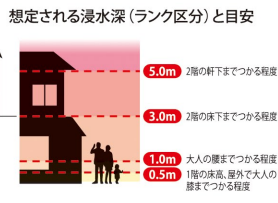
浸水の予想される区域及びその程度は、雨の降り方や土地の形態の変化及び河川、下水道の整備状況等により変化することがあります。



凡例（浸水）

- 浸水想定区域（浸水深）
- 5.0m以上 10.0m未満の区域
 - 3.0m以上 5.0m未満の区域
 - 1.0m以上 3.0m未満の区域
 - 0.5m以上 1.0m未満の区域
 - 0.1m以上 0.5m未満の区域
- 河川が氾濫した場合の浸水区域
- 目黒川
 - 立会川、内川、呑川

- 平成元年や11年など主な浸水実績
- 自主避難施設
- 避難場所
- 土のう置き場



凡例（土砂）

- 土砂災害警戒区域等
- 土砂災害警戒区域
- 土砂災害特別警戒区域
- 避難場所（土砂）